

日東ホームペデスタル (ペデスタルボックス)

HVP-310, HVP-510, HVP-710,
HVP-3LT, HVP-5LTN, HVP-5LTP,
HVP-5LTC, HVP-5G, HVP-7LTNC, HVP-7LTPC

取扱説明書

このたびは、日東ホームペデスタル(ペデスタルボックス)をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。施工及び使用の前に必ずこの取扱説明書をすべて熟読し、正しく使用していただくようお願い致します。又、この取扱説明書は大切に保管してください。

⚠ 危険

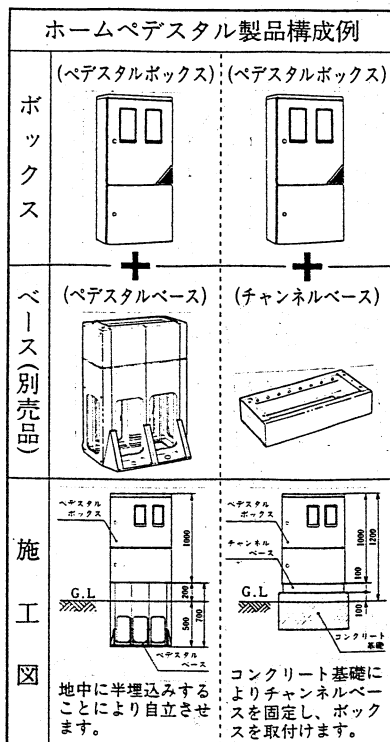
- ・日東ホームペデスタルは低圧専用ですので、高圧・特別高圧には絶対、使用しないでください。
- ・ペデスタルの転倒防止の為、水はけの悪い場所、軟弱地、車両と接触する恐れのある場所等には、設置しないでください。

⚠ 注意

- ・使用環境等により部品の劣化等が発生いたします。
落下、転倒、水の侵入等の発生の原因となりますので定期的に点検を行い、適宜部品交換してください。
- ・使用状態はカタログ表示(IP、材質等)を参照の上、性能にあった場所でご使用ください。
- ・部品脱落の恐れがあります。配線工事完了時に全ての部品取付ネジを増し締めしてください。
- ・ボックスの構造上、内部に雨水等が入りますので、収納機器のご選定の際はご注意ください。

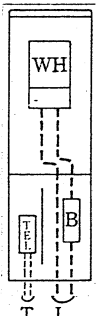
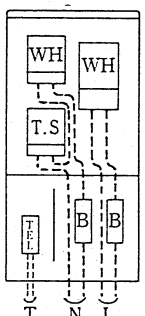
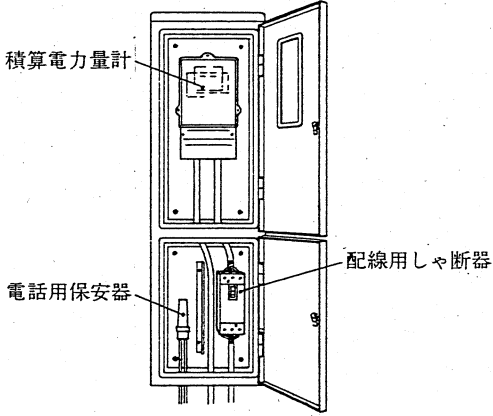
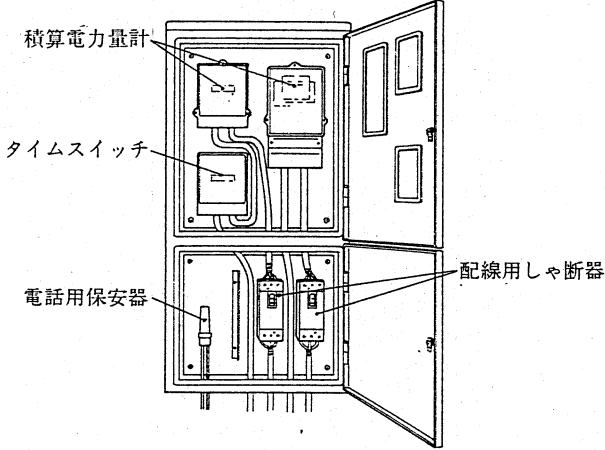
(お願い)

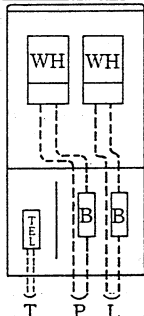
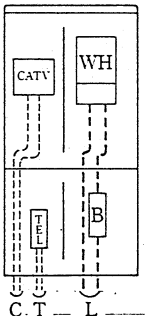
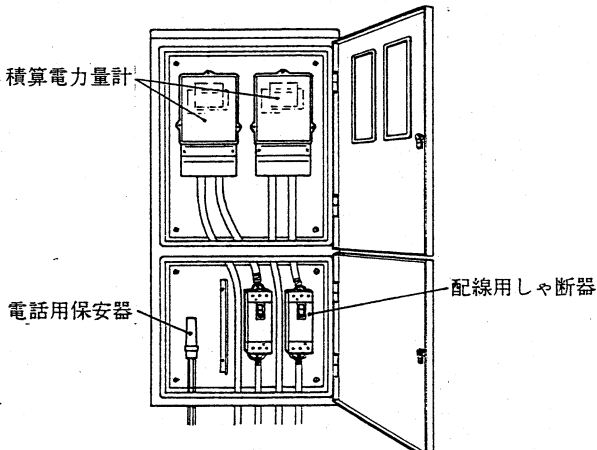
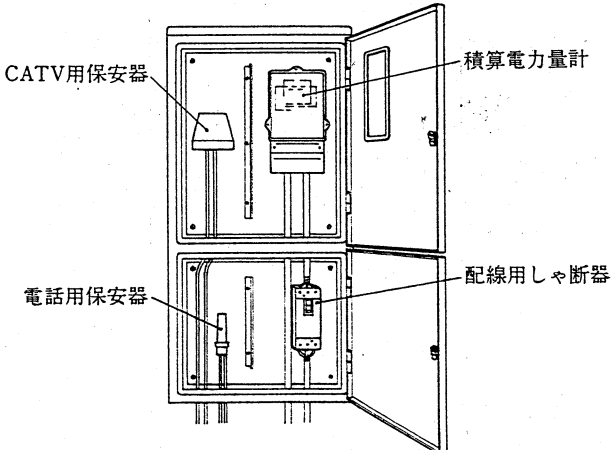
- ・電力量計の取付高さにつきましては、電力会社により異なる場合がありますので、施工前に内線規程で確認するか、図面による事前申請を行ってください。
- ・ガスメータは、地域によっては大きさが異なりますので、施工前に収納スペースを確認してください。
- ・ベース部は別売品となっております。下表に適合するベース部をお求めの上、御使用ください。



ペデスタルボックス 品名記号	用途	ベース部 (別売品)	
		ペデスタルベース	チャンネルベース
HVP-3LT	電灯・電話	HVP-3P	HVP-3C
HVP-5LTN	電灯・電話・深夜電力	HVP-5P	HVP-5C
HVP-5LTP	電灯・電話・動力	HVP-5P	HVP-5C
HVP-5LTC	電灯・電話・テレビ	HVP-5P	HVP-5C
HVP-5G	ガス	HVP-5P	HVP-5C
HVP-7LTNC	電灯・電話 深夜電力・テレビ	HVP-7P	HVP-7C
HVP-7LTPC	電灯・電話 動力・テレビ	HVP-7P	HVP-7C
HVP-310	汎用	HVP-3P	HVP-3C
HVP-510	"	HVP-5P	HVP-5C
HVP-710	"	HVP-7P	HVP-7C

ペデスタルボックス …………… 機器取付レイアウト

品名	HVP-3LT	HVP-5LTN
結線図	 <p>WH: 積算電力量計 B: 配線用しゃ断器 TEL: 電話用保安器 L: 電灯線 T: 電話線</p>	 <p>WH: 積算電力量計 T.S: タイムスイッチ B: 配線用しゃ断器 TEL: 電話用保安器 L: 電灯線 N: 深夜電力線 T: 電話線</p>
内部配置図	 <p>積算電力量計 電話用保安器 配線用しゃ断器</p>	 <p>積算電力量計 タイムスイッチ 電話用保安器 配線用しゃ断器</p>

品名	HVP-5LTP	HVP-5LTC
結線図	 <p>WH: 積算電力量計 B: 配線用しゃ断器 TEL: 電話用保安器 L: 電灯線 P: 動力線 T: 電話線</p>	 <p>WH: 積算電力量計 B: 配線用しゃ断器 TEL: 電話用保安器 CATV: CATV用保安器 L: 電灯線 T: 電話線 C: CATV線</p>
内部配置図	 <p>積算電力量計 電話用保安器 配線用しゃ断器</p>	 <p>CATV用保安器 積算電力量計 電話用保安器 配線用しゃ断器</p>

ペDESTアルボックス …………… 機器取付レイアウト

品名	HVP-7LTNC	HVP-7LTPC
結線図	<p>WH: 積算電力量計 T.S: タイムスイッチ B: 配線用しゃ断器 TEL: 電話用保安器 CATV: CATV用保安器 L: 電灯線 N: 深夜電力線 T: 電話線 C: CATV線</p>	<p>WH: 積算電力量計 B: 配線用しゃ断器 TEL: 電話用保安器 CATV: CATV用保安器 L: 電灯線 P: 動力線 T: 電話線 C: CATV線</p>
内部配置図	<p>CATV用保安器 タイムスイッチ 電話用保安器 積算電力量計 配線用しゃ断器</p>	<p>CATV用保安器 電話用保安器 積算電力量計 配線用しゃ断器</p>

品名	HVP-5G	HVP-310, 510, 710
配管図	<p>GM: ガスメータ ⊗: メーターコック</p>	
内部配置図	<p>ガスメーター メーターコック</p>	<p>木ベース 木ベース</p>

ペDESTタルボックス 標準施工手順

(1) ベース部は、取扱説明書により確実に施工されているか確認します。コンクリート基礎等は充分養生期間をおいてください。又、先行配管及び配線が行われていることを確認してください。

(図 1)

⚠ 危険

ペDESTタルの転倒防止の為、ベース部の基礎工事が正しく施工されていることを確認の上、据付けてください。

(2) ペDESTタルボックスをケーブル支持金具側を後にしてベースの上にのせます。

ボックスの取付機器はあらかじめ取付けておくと便利です。

(機器取付に際しては前項レイアウトを参照してください。)(図 2)

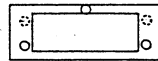
(3) ペDESTタルボックスとベースを固定します。

ベースに付属されている取付ボルトで確実に締め付け固定します。

この時、ベースが水平に設置されていない場合にはボックスとベースの間にワッシャー等をはさんで調節してください。(図 3)

注) ガスタイプの場合

ペDESTタルボックス(HVP-5G)とチャンネルベース(HVP-5C)の組合せの場合は、前面左右穴と背面中央の3点取付けを行ってください。ガス管が取付作業の妨げになりません。



前面

⚠ 危険

ペDESTタルの転倒防止の為、取付固定は確実に行ってください。

(4) 取付けた内部機器に地中ケーブルを配線します。この時、接地端子も第3種接地工事を行ってください。

⚠ 危険

感電防止の為、ボックスには必ず接地工事を行ってください。

(5) ベース部にペDESTタルベースを使用される場合は、付属のイソモ顆粒を、ベース内に敷きつめ防湿工事を行ってください。

(図 4)

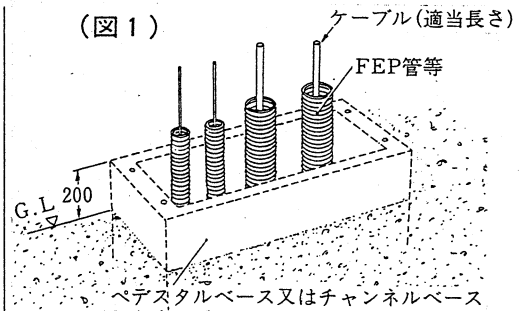
(6) HVP-5G(ガス収納タイプ)は、引込み管とメータ回りの予備配管に分けて接続すると便利です。この時、ガス管はガス管支持金具に固定します。又、レバーによるガスコックの開閉が可能であることを確認してください。

(図 5)

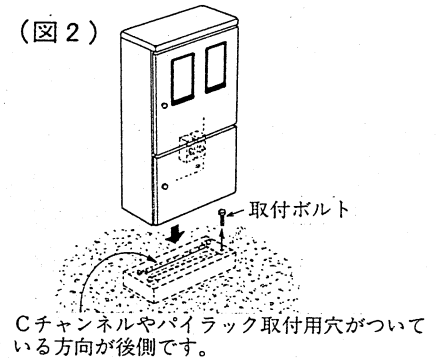
注) ガス管及びガスメーターの設置は電気配線との離隔が必要な場合がありますので、電気設備技術基準等に基づいた施工を行ってください。

(7) 扉を確実に締めて完成です。

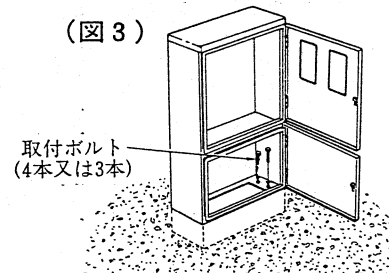
キーハンドルは大切に保管してください。



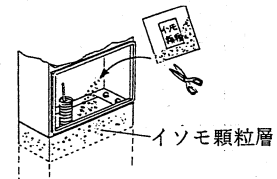
(図 2)



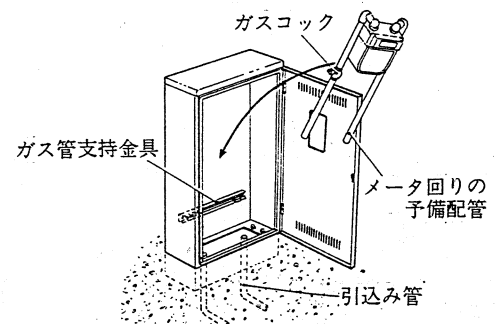
(図 3)



(図 4)



(図 5)



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がございましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。この取扱説明書の内容は2006年6月現在のものです。